学 則

| 研修の名称 | ヘルパーステーションKEI愛重度訪問介護従業者養成講座 |
|------------|--|
| 研修事業者の名称 | 株式会社KEI |
| 事業所の名称 | ヘルパーステーション K E I |
| 研修事業者の指定番号 | 愛障149 |
| 事業所の住所及び | 住所:愛知県名古屋市西区南川町 32 番地の 1 レジデンス南川 502 号 |
| 電話番号 | 電話番号:052-502-3223 |
| 研修の種類 | 重度訪問介護従業者養成研修 基礎課程 |
| | 重度訪問介護従業者養成研修 追加課程 |
| 研修の目的 | 重度障害者が地域で生活していくためには、多くのヘルパーの支えが |
| | 必要です。 |
| | 「買い物に行きたい!」「おしゃれをして出かけたい!」「恋愛をした |
| | い!」「自分が好きな場所で自分らしく暮らしたい!」など人生を楽 |
| | しんで自分らしく生きていきたいという思いは、障害の有無や程度を |
| | 問わず、誰もが望む当たり前の日常です。 |
| | 本講座では、介護技術のみならず障害者を一人の人として尊重し、障 |
| | 害当事者の思いや個性、障害特性に目を向けることの大切さを伝えま |
| | す。 |
| | 地域の中で障害者が自立した生活を実現できるようサポートするヘル |
| | パーの育成を目指します。 |

| 研修の実施方法 | 講義:対面で実施する。 |
|---------|--|
| | 実習:対面で実施する。 |
| 講義及び演習の | 株式会社KEI KEIステーションありか |
| 実施場所 | (名古屋市西区押切二丁目1番 30 号 押切プラザビル1階) |
| 実習施設 | ① 株式会社KEI KEIステーションありか |
| | (名古屋市西区押切二丁目 1 番 30 号 押切プラザビル 1 階) |
| | ② ヘルパーステーションKEI |
| | (愛知県名古屋市西区南川町 32 番地の 1 レジデンス南川 502 号) |
| 募集期間 | 令和 6 年 9 月 30 日 (月) ~令和 6 年 10 月 21 日 (月) |
| 研修実施日及び | 講義 1 日目: 令和 6 年 10 月 26 日 (土) 10 時~18 時 20 分 |
| 修業時間 | 講義 2 日目: 令和 6 年 11 月 2 日 (土) 10 時~18 時 20 分 |
| | 実習 A (希望日選択):11 月 6 日 (水) 10 時~17 時 |
| | 実習 B (希望日選択): 11 月 13 日 (水) 10 時~17 時 |
| | *実習の希望日が「1日の受け入れ可能な人数」を超過した場合は、 |
| | 候補日の中で受け入れ可能な日程で受け入れる。 |
| カリキュラム | 別添カリキュラム記載 |
| 使用する教材 | ① 重度肢体不自由者の地域生活等に関する講義 |
| | テキスト名「重度障害者の地域生活とは?」 |
| | ② コミュニケーション技術に関する講義 |
| | テキスト名「生活の中のコミュニケーションとは?」 |

使用する教材

③ 基礎的な介護技術に関する講義

テキスト名:「基礎的な介護技術に関する講義」

④ 医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障害及び支援に関する講義

テキスト名「医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障害及び 支援に関する講義」

⑤ 緊急時の対応及び危険防止に関する講義

テキスト名「緊急時の対応及び危険防止に関する講義」

講師及び担当科目

加藤 眞澄 (介護福祉士)

担当科目 コミュニケーション技術に関する講義

基礎的な介護技術に関する講義

山本 俊介(社会福祉士)

担当科目 重度肢体不自由者の地域生活等に関する講義

外出時の介護技術に関する実習

重度肢体不自由者のサービス提供現場での実習(1)

| 講師及び担当科目 | 山本 純輝(介護福祉士) |
|-----------|------------------------------------|
| | 担当科目 基礎的な介護技術と重度障害者とのコミュニケーション技 |
| | 術に関する実習(1) |
| | 重度肢体不自由者のサービス提供現場での実習(2) |
| | 基礎的な介護技術と重度障害者とのコミュニケーション技術 |
| | に関する実習(2) |
| | |
| | 小濃 哲治(理学療法士) |
| | 担当科目 医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障害及び支 |
| | 援に関する講義 |
| | 緊急時の対応及び危険防止に関する講義 |
| 受講資格 | ① 本講座において全ての日程を受講できる方 |
| | ② 講義の内容やテキストの内容を自力で理解できる方 |
| 研修の定員 | 10 名 |
| 終了の認定方法 | 各科目の修了時に確認テストを実施し、そのテストの合計点が 100 点 |
| | 満点中 80 点以上の者に修了証を交付する。 |
| 受講の手続き | 弊社ホームページにて、必要事項を入力し送信する。 |
| 研修実施の条件 | 募集期間内において、2名以上受講希望者が集まらなかった場合には |
| | 研修を中止する。 |
| 受講料の支払い及び | 受 講 料:20,000円 (消費税・テキスト代含む) |

| 取扱い | 支払方法:指定口座に振込 |
|------------|---|
| | 研修中に生じた交通費等の費用は受講生の負担とする。 |
| 受講料返金の有無 | 研修実施の条件を満たさず、研修が行われなかった場合には、全額返 |
| | 金する。 |
| | その他、主催者が認める場合に限り、受講料の一部、または全額を返 |
| | 金する。 |
| | ただし、振込手数料はいずれの場合も返金の対象としない。 |
| 広報の方法 | ① 弊社のホームページに募集要項の掲載 |
| (ホームページアドレ | ② 研修案内の配布 |
| ス) | ③ ホームページアドレス https://own-your-life.net/ |
| 受講中の事故対応 | 研修中の事故については、弊社が加入している保険で対応する。 |
| 遅刻の取扱い | ① 5 分以上遅刻した場合は、欠席とみなす。 |
| | ② 遅れる旨の連絡がなかった場合には、5 分以内であっても欠席とみ |
| | なす。 |
| | ③ 3回以上、遅刻した場合には、受講の取消しとなる。 |
| 補講の取扱い | 原則として、補講は行わない。 |
| 補講の取扱い | ただし、やむおえない事由を主催者が認めた場合に限り3ヶ月以内に |
| | 補講を行う。 |
| 受講の取消し | ① 3ヶ月以内に補講が行えなかった場合 |
| | ② 3回以上、遅刻をした場合 |

| | ③ 受講態度に問題があり、注意をしても改善が見られない場合 |
|------------|---------------------------------|
| 個人情報の取扱い | 運営上、知り得た情報については、弊社の責任で管理し研修において |
| | の連絡または、資料作成のみに使用する。 |
| 修了証の紛失・再発行 | 修了証を紛失したと申し出があった場合には、修了証を再発行する。 |
| の取扱い | |
| 研修修了者の登録 | 研修修了者名簿は、研修終了後に愛知県知事に提出され、管理され |
| | る。 |
| 研修担当者 | 青木 紗耶(ヘルパーステーションKEI愛 管理者) |
| 苦情対応窓口 | 加藤 雅昭 |
| 研修責任者 | 加藤 啓太 (株式会社KEI 代表取締役) |